

い ひん てん じ しつ
遺品展示室
フロアマップ
FLOOR MAP
2F

1 しゅつ せい
出征

「出征」とは、兵士として戦地へ行くことです。家族や友人、地域の人は、無事に帰ってきてほしいという思いを込めた千人針やお守り、寄せ書きの入った日の丸等を送って見送りました。



「武運長久」とは、戦場で幸運が長く続き、いつまでも無事でいること、という意味なんだよ。
家族や地域の人は、兵士の無事を願って、寄せ書きをしたんだね。



2 じゅう ぐん
従軍の日々

兵士たちはさまざまな戦地に従軍しました。在りし日の面影をしのばせる品々を、中央の円形地図の方向に合わせて従軍地域ごとに展示しています。



南方地域と中国大陆の戦没者の軍服やメガネ、お守り、手帳など、色々なものがあるよ。
手帳やノートがていねいに書いてあるのがとても印象的だね。



4 い れい
慰霊のあゆみ

終戦から現代まで、国や地方自治体、遺族団体等が慰霊事業を行っています。また、未だ多くの戦没者の遺骨が異郷の地に残されています。
東京都戦没者追悼式の映像や、遺骨収集事業で回収された遺品を展示しています。



過酷な環境での戦いだったことを物語るものばかりだね。
「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」について改めて考えたよ。



1 しゅつ せい
出征

出入口

ライブラリ

い ひん
遺品データベース

4 い れい
慰霊のあゆみ

2 じゅう ぐん
従軍の日々

3 のこ
遺されたことば

い ひん
遺品データベース



日本近海や北方地域のコーナーには、暮らしにまつわる道具も展示されているよ。
遺品を見ると、日々の生活と深く結びついていることがわかるね。



写真提供：毎日新聞社

兵士たちは、厳しい戦地から遠く故郷の家族へ手紙やはがきを送ったんだね。
その文面からは、家族への想いが伝わってくるよ。

